

基礎期通信「ひたまり」

市立札幌開成中等教育学校

基礎期通信 NO.8

2020.07.31 (Fri.)

夏休みは、メリハリのある生活を！

今回は多くの先生からのコメントを頂きました。ボリュームたっぷりですが、是非とも読んでみてくださいね！

1. 目に見えないことって大切ですね～大高副校長先生から～

先日1Fの授業を見学していると、ちょうどトイレタイムの授業がありました。そのとき、廊下に出た生徒たちが一緒にいた友達に、しーっ 隣は授業中だぞ、と声をかけている場面を目撃しました。自分の周りのことに気を配っている様子をうれしく思いました。「気配り」ができるというのは、素晴らしいことです。「気配り」は、その質が高いほど目に見えないものではないかな、と思った場面でした。隣の教室の生徒は、自分たちのために静かに廊下を移動してくれていることには気づいていなかった様子です。たまたま通りかかった私が偶然「気配り」の言葉を耳にした、というわけです。また、ちょうど先週の給食準備中のこと。いつも混んでいる手洗い場で、給食当番に、先に洗いなよ、と声をかけ、順番を譲っているすがたをみかけました。一人の給食当番の向こうに、配膳作業を待つ仲間がいることへの想像力がなければできない声かけ。



誰も見ていない場面での気配りや配慮。それは、他者意識や想像力があってこそできることだと思いました。基礎期の生徒の“そのすがたがうれしい”と感じたエピソードをこれからもたくさん発見したいです。

学校教育目標の“そのすがたがうれしい”を、生徒の皆さんはどのように解釈するでしょうか。みなさんの成長のすがたをこれからも楽しみにしています！

2. ちゃんと「ある」よ！キミの中にも！～保健室西村先生より～

以前、私が小学校の保健室の先生だった頃、高学年の保健指導で「自分のいいところをたくさん書いてみよう！」という授業をしました。すると、自分の欠点はすぐに書けるのに、自分の良いところは、なかなか書けない児童が続出！友達の良いところは見つけれられるのに、自分の良いところは見つからないという現象が起きました。もしかすると、これは基礎期のみなさんにも当てはまるのではないのでしょうか？



例えば、こんなことを想像してみましょう。キミはおなかが空いて、家の冷蔵庫のドアを開けようとしています。さあ、どんなことを考えますか？「何かおいしそうなものがないかな？」と期待を込めて開けますよね。それでは、自分自身を冷蔵庫だと思って中を覗くとしたら、どんなことを考えますか？「良いものなんてきっとないよ。人と比べて自分はあれない、これもない…。」なんて思っていないですか？

でも、本当に「ない」のでしょうか。いいえ、「ない」と思っているから「見えない」だけ。それが脳の不思議な仕組みなのです。実は、探し物を探す時、「ない！ない！」と探し回るより、「どこにあるかな～」と言いながら、探す方が早く見つかります。だから、自分の中を見る時も、「どんないいところがあるかな。きっと今まで気づいていなかった良いところが見つかるかも。」と思って探せば必ず見つかるのです。「ない」と思って見ると、ない = 見つからない 「ある」と思って見ると、ある = 見えてくる 「ない」にフォーカスすると、本当はあるはずの「良いところ」がピンボケになってしまいます。

さあ、キミにはどんな良いところが「ある」のでしょうか。明日から始まる夏休み。ぜひ、キミの中の「宝探し」をしてみてください。今まで気づいていなかった「宝物」が見つかるかもしれませんよ！

そして、その「良いところ」を人にちゃんと話すことができたら、ステキですね。

3. あかんぼ！誕生！～産休中の松田先生からのご報告～

基礎期のみなさん、こんにちは。お久しぶりです。お元気ですか？年度始まりは慌ただしかったのですが、学校生活が軌道に乗ってきたころではないでしょうか？課題提出やテストも無事に乗り切った頃かな？明日からは、待ちに待った夏休みですね。今年は短いですが、満喫してください！

さて、私事ですが、予定日でした7月12日、AM10:37に50.5 cm、3334gの大きな長女が誕生しました！名前は 〇〇〇 です。お産は死ぬかと思いましたが、あかんぼの顔を見た時、今まで味わったことのない感動に出会いました。私の頭側から立ち会った旦那さんでしたが、あかんぼが生まれた瞬間、上からも下からも泣き声が聞こえてきました！笑 慣れない子育てにてんやわんやの毎日ですが、たくさん愛に包まれながら、健やかに育てほしいと願う毎日です。また学校に戻れる日を楽しみに、この今与えられた時間を大切に過ごしていきます！

最後に、

「赤ちゃん」とかけまして、「練りあめ屋さん」と解きます。その心は、

「どちらもよくなるでしょう」

「赤ちゃん」とかけまして、「合格発表」と解きます。その心は、

「あるかないか気になります」

4. 夏休み中の予定・夏休み明けの予定

(1) 夏休み中の予定

- ① **試行錯誤の相談会**: 8月6日(木)・7日(金)10:00～11:00の間で実施します。
「計画通りに進まない」「さらに内容を工夫したい」等があれば、先生方と一緒に試行錯誤しませんか？場所は数学1・2で行います。迷子にならないように注意しましょうね！
- ② **iPad 相談会**: 修理に出すほどじゃないけどちょっと不具合を感じる人、一緒に対策を考えませんか？
・日時 受付: 8月4日～6日 10時～12時 @理科ゾーン
・相談対象事例: 1.OS と OS 付属の機能、2.アプリの動作不良(操作方法は除く)、3.他学年の使用アプリ削除、4.ショートカットの誤作成、5.本体ストレージ(アプリ容量の肥大化、その他領域等)
・注意事項 1.作業でデータが無くなることがあるのでクラウド等に保存する。2.ハードの不調が見つかり、メーカー修理が必要になることがある。3.学校の環境で回復できない場合、校外で作業を行うことがある。4.受付時に既に発生している設定飛ばし等は学校では取り扱いません。
※必ず保護者の方の理解を得ること。返却後は、保護者に実施内容のメモを見せること。
- ③ **学校閉鎖**: 8月10日(月)～8月14日(金)は学校が閉鎖されています。電話もつながりません。

(2) 夏休み明けの予定

	1ss	2ss	昼食	3ss
8月17日(月)	1h:道徳(ここから) 2h:LHR	通常授業		3ss 授業無し。そのまま下校、もしくは持参したお弁当を食べてから下校もできます。
8月18日～ 8月21日	通常授業	通常授業	お弁当持参	通常授業

5. IB コラム④～IBの学習者像 (IB learner profile) とは～

IBが教育を通して目指しているのは、人格の完成です。どんなに高い学力やスキルがあっても、それを使う人間によい人格が備わっていなければ意味がありません。IBには完成された人格の指標として、次の10の学習者像が示されています。知識のある人、考える人、信念をもつ人、コミュニケーションができる人、心を開く人、挑戦する人、振り返りができる人、バランスのとれた人、探究する人、思いやりのある人。これらは、本校の様々な場所にイラストとして掲示してあるとともに、学校の教育活動全般で意識していくものです。10の学習者像、何も見ないで言えるでしょうか？



6. 教科担任の先生から各チームの授業の様子をご紹介します！

チーム	教科担任 (教科名)	内容 (Unitについて 生徒の様子 生徒へ熱いメッセージ 等々)
1-a	篠崎先生 (英語科)	 <p>休校が明けて、Pre Unitを通して英語に慣れ親しみました。当初は不安な様子も見取れましたが、グループ活動を通して少しずつ英語の授業に慣れていきました。現在のUnit1は、様々な言語活動を通して基礎的な文法を学んでいます。コロナ対策の制限内ではあるものの、積極的にグループ活動に参加する姿もみられ、和やかな雰囲気の中で英語を学ぶことができています。今後は、日々の復習としてぜひ iTunes Uへ保存してある授業の流れや、使用している資料、振り返り、学習補助動画等を活用して継続的な学習を進めて欲しいと思います。</p>
1-b	秦先生 (社会科)	 <p>Unit1は「歴史のとらえ方」という学習内容で、四大文明(メソポタミア・エジプト・インダス・中国)と宗教(仏教・キリスト教・イスラム教)を学習しました。休校中に四大文明と宗教の宿題を出していたので基本的な知識は獲得できていました。なかなか調べることができない生徒もいることを前提に学習計画を立てていたため、休校明けにも宿題の内容を再度学習しました。また、ネット情報・著作物の引用先、参照先の書き方を学習しました。生徒はiPadを駆使して、静かにそして熱心に取り組んでいます。机間巡視で気付いたことですが、今年の1年生は文章をしっかりと書ける生徒が多く、ノートの情報量も素晴らしいです。今、大切なことはただ暗記のために知識を獲得することよりも、知識を活用すること・表現することが大事です。スポーツでもバランス感覚は幼少期に最も身に付きやすいと言われますが、人がもつ「感性」も今、この瞬間が大事です。だから、他者とのコミュニケーションも大事なのです。本校で失敗や成功を経験しながら、素晴らしいパーソナリティを見つけてください。皆さんは、そういう心のゆとりをもう持っていると思います。頑張ってください。</p>
1-c	佐々木あさは先生 (国語科)	 <p>7月は「書く力」を身に付ける、高める活動を行っています。文章の「内容」だけではなく「書かれ方」を意識し、モデルとなる文章をたくさん読んでいるところです。話し合いの行き詰まり(や、脱線)を経験しながら、入学から着実にレベルアップを続けています。3月まで、まだまだ伸びる！一緒に頑張りましょう。cチームの清掃場所担当でもあるのですが、丁寧に、そして朗らかに清掃しているので、放課后会うのが毎日楽しみです。</p>
1-d	佐々木大輔先生 (情報スキル)	 <p>「情報スキル」の授業では今、情報モラルのユニット中です。dチームの生徒たちは、スタート時こそ静かですが、課題に入るとだんだん盛り上がり、最後にはいつも白熱して授業に向かいます。今は各自で調べ学習をおこない、それをグループ内で共有するという学習をしており、それを踏まえて最終的に情報モラルポスターを作成することを目指しています。この学習を通じて、情報をうまく活用できるようになることを期待しています。</p>
1-e	五十嵐先生 (体育科)	 <p>体育では、現在は「短距離走」の授業を行っています。「短距離走」のUnit終了後は、「サッカー」「ソフトボール」「バレー・バスケ」の3つに分かれてのローテーションになります。eチームの生徒は、最初はおとなしくて心配していましたが、今では男女仲良く、積極的に発言できるようになってきました。これからも暑い時期が続くと思いますが、バランスの良い食事、正しい生活リズム、適度な運動等を意識して、充実した夏休みにしてください。</p>
1-f	小松先生 (理科)	 <p>左の写真の生き物は何だと思いませんか？この未知の動物を、独自の視点で分類することで理解し、その分類を動物園や図鑑に用いることを評価する。これはFチームのみなさんが、7月28日(火)の提出に向けて取り組んでいる「未知の動物の分類」という課題です。創造性を発揮しオリジナルの分類を生み出すだけでなく、必要な文献を見つけて正しく引用することなど、様々なATLスキルが必要とされる課題です。Fチームのみなさんは苦戦しながらも前向きに一生懸命取り組みを進めています。</p>



2-a イン先生 (Math and Science)

This year's unit focuses on creating experiments and interpreting data and results. Students are studying about the scientific method and planning their own experiment. Thank you to all the second year students for working so hard. I know it's not easy to take a class that uses a lot of English. I'm very proud of all of you. Keep up the great work!

2-b 中原先生 (音楽科)



新しい学年は歌声とリコーダー演奏による表現活動でスタート!

の予定でしたが、今年は叶わず…。しかし総合芸術である「オペラ」と「歌舞伎」を真剣に鑑賞し、類似点や相違点について考えてくれました。いよいよ課題である「総合芸術の魅力とは何か」について、自分の考えを Keynote にまとめます。短い夏休みになりましたが、図書館や情報センター、ウェブサイトを上手に利用して課題を作成して下さい。生演奏が難しくなった時代をどう生きていくか、皆さんのまとめた魅力を基に先生も探究したいと思います!



2-c 三角先生 (英語科)

6月中旬からチーム全員が集まり、授業を開始しました。まだ積極的なグループ活動を控えなければなりません、2年生の英語ではどのチームも仲間と助け合いながら学習を進めています。1年生で学んだ過去形の復習から始め、現在は「～しているところです」や「～しなければなりません」というフレーズを使って、開成中等教育学校の紹介ブックレットを作成しているところです。その様子を見てみると、開成の学習者像をしっかりと理解し、自分たちの視点で、他の学校とは違う開成ならではの良いところを掴もうとしている皆さんがいて、さすがだなあ、と感心します。これからも学んだ事柄を吸収し、英語に限らず様々な教科・学習・経験を統合して、ますます深みのある人へ成長して行ってほしいと思います。復習もしっかりと!



2-d 長田先生 (理科)



左の写真はニワトリの心臓の解剖観察です。「心臓の解剖?」と聞くと驚くかもしれませんが、スーパーで砂肝やレバーの隣に並んでいる「鶏ハート」や焼鳥屋さんで「ハツ串」として出てきます。理科は実物を観察することはとても大切です。ヒトと同じ2心房2心室の構造、左心室の筋肉が厚いのが想像以上、大動脈がしっかりとした作りであることや心臓の表面にも血管が走っていることがわかる…なるほど!すごい!と思える瞬間です。Dチームは解剖のセンスがある人が多いです。縦断面を上手に切り出せたり、心臓の脂肪を取り除き、血管を露出させることにも成功し、既習内容をさらに深めることができました。

2-e 藤沼先生 (国語科) 俳句「クリスマス 君の誘いに 助けられ」

2年生では詩歌の勉強をしていました。せっかくなら俳句でも詠もうか!ということで、チーム内で句会も開催してみました。前述の句は、今回私のお気に入り輝いた作品です。テーマは「友」でした。たった十二音の中に友達への「感謝」と、本当は彼氏(彼女)と過ごしたかったのに～という「哀愁」が込められています。さて、今年のクリスマスは友達、恋人、家族……誰と過ごすのでしょうか。夏休み明けからは「小説を書こう」という勉強が本格的に始まります。創作に次ぐ創作、国語が得意な人も苦手な人も、まずは楽しんで取り組んでくれたら良いなと個人的に思っています。



2-f 澤谷先生 (技術科) 「ギコギコ」



7月の木工造形室。角椅子を足下に、木材を固定し「ギコギコ、ギコギコ…。Unit1「材料の加工に関する技術」の面白さを実感する時期となりました。皆さん、製作活動はうまいっていませんか?本立てや小物入れ、携帯スタンドなど、設計図(等角図)を描く作業に時間を要した人もいましたが、緻密な設計があつてこそその製品です。また、自分で製作してはじめて、世の中の製品のありがたみを感じるものです。とりわけ皆さんの作品は、「ありがたみ」というより「あたたかみ」といった表現が近いようですが…。夏休み明けも安全第一で楽しく授業に取り組みしましょう。ギコ。